

超音波式加湿器

UHM-300U

取扱説明書



この商品は海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY.

保証書付

- ●このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。
- ●この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ●ご使用の前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- ●この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- ●「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

安全上のご注意

で使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。 ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止する ためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う 可能性が想定される内容を示しています。

注意

誤った取り扱いをすると、人がケガをしたり、 物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 図記号の意味 -



してはいけない「禁止」内容です。



・・・・・・・・・・しなければならない「強制」内容です。

▲ 警告

- ●子どもだけで使わせたり、幼児の手に届く場所やペットの近くで使用しない ケガや感電のおそれがあります。
- ●本体を水に浸けたり、水をかけたりしない
- ●水まわり、風呂場など湿気のある場所での使用は絶対にしない 感電・ショート・発火のおそれがあります。
- ●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電やケガの原因になります。

●すき間からものや手を入れない

感電やケガの原因になります。



●電源コードや電源プラグを傷つけたり、無理に曲げたり、無理に引っ張ったり、 ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重いものをおいたり、挟み込んだり、 加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

●屋外では使用しない

故障の原因になります。

●ミスト吹出口から絶対に給水しない

故障や感電の原因になります。

- ●絶対に分解・修理・改造をしない発火・ケガ・異常動作・感電の原因になります。



●異常を感じたら速やかに電源を切る

発煙・発火の原因になります。 すぐに電源プラグを抜き、お買い求めの販売店またはアイリスコールに修理をご依頼ください。

●お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く 感電やケガの原因になります。



● AC 100Vのコンセントを使う

動作不良・感電・発火の原因になります。

- ●電源プラグの刃および刃の取付面にホコリがついているときは、乾いた布でよく拭き取る 湿気などで発火・絶縁不良の原因になります。
- ●電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む

発火・ショート・感電の原因になります。

▲ 注意

●加湿された風が直接、家具や壁などに直接あたるところに設置しない シミがついたり変形する原因になります。

●水道水以外は使用しない

40℃以上の水、化学薬品、芳香剤(アロマオイル、水溶性のアロマ液など)、ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水などを使用するとカビや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・割れ(水漏れ)・変色・故障の原因になります。

●暖房機、テレビ、ホットカーペットなど、電化製品の上で使用しない 転倒すると水がこぼれ、火災・感電の原因になります。



●吹出口、吸気口をふさがない

吹出口および吸気口をカーテンやタオルなどでふさがないでください。 変形や故障、水もれの原因になります。

- ●製品の上に乗ったり、寄りかかったり、物を置いたりしない 転倒によるケガや、故障の原因になります。
- ●可燃性のものや火のついたタバコや線香などを近づけない 発火する場合があります。
- ●電気製品やパソコン・精密機器の近くでは使用しない

機器の故障を引き起こす場合があります。

- ●直射目光の当たるところや暖房器具の上や近くに置かない また、寒い場所から急に暖かい場所に移動して使用しない タンク内の空気が膨張し、水があふれたり、プラスチック部分が変形、変色することがあります。
- ●**タンクの水は毎日新しいものと入れ替える** タンクは毎日振り洗いをし、常に清潔にしてください。

古い水を使用すると、異臭の原因になります。

●お手入れは定期的に行う

「お手入れの仕方」にしたがってお手入れをしてください。汚れがひどくなると、異臭や加湿量低下の原因になります。



●本体は水平で安定した床の上に設置する

不安定な場所では転倒のおそれがあり、ケガや故障の原因になります。

- ●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く 絶縁劣化による漏電により、火災・感電の原因になります。
- ●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く 電源コードが断線し、発火・ショート・感電の原因になります。
- ●寒冷地などで凍結のおそれのあるときは、水タンクと水槽内の水を捨てる 水タンクが割れたり、故障の原因になります。
- ●1週間以上使用しない場合は、必ず水タンクおよび本体の水を捨てる 水が入ったまま放置すると、異臭や故障の原因になります。

設置場所について

以下を参考にして、設置する場所を決めてください。

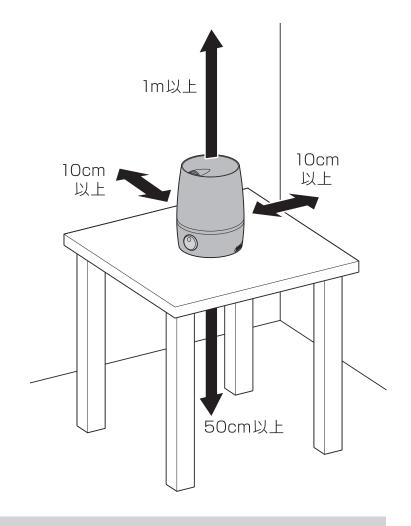
●安定した水平な台の上に置く

●周囲との距離を十分あける

本体の誤動作および加湿による 壁・家具などの変形やシミ防止の ため右図のように周囲との距離を 十分にとってください。

●テレビ・ラジオ・電波時計など の電波を利用する機器からは 1m以上離す

電波障害の原因になります。



<u></u> 注意

次のような場所には設置しないでください。

- ●直射日光の当たるところや暖房器具の上や近くに置かない。また、寒い場所から急に暖かい場所に移動して使用しない。タンク内の空気が膨張し、水があふれたり、プラスチック部分が変形、変色することがあります。
- ●ミスト吹出口をカーテンなどでふさぐ場所。故障の原因になります。
- ●寒暖の差が大きくなる場所でタンクに水を入れたまま使用しないでください。タンク内の空気が膨張し、水があふれたり、プラスチック部分が変形、膨張することがあります。







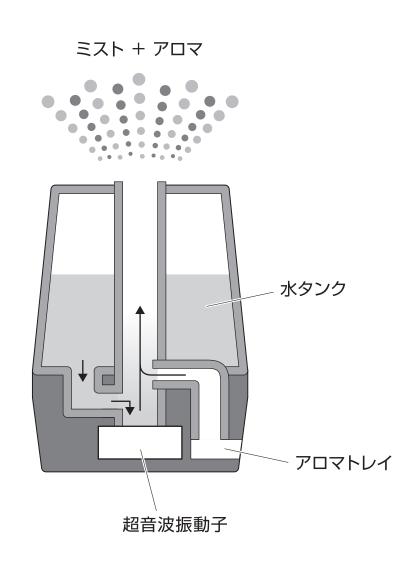
製品の特徴

●超音波式加湿器

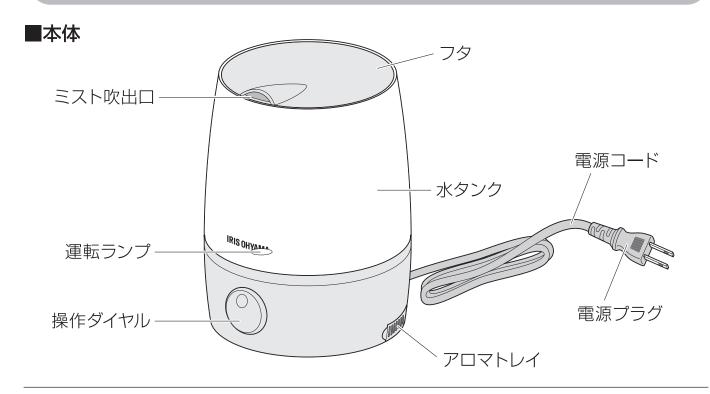
この加湿器は超音波式です。 超音波振動によって水をミスト(霧状)にして、室内を加湿します。

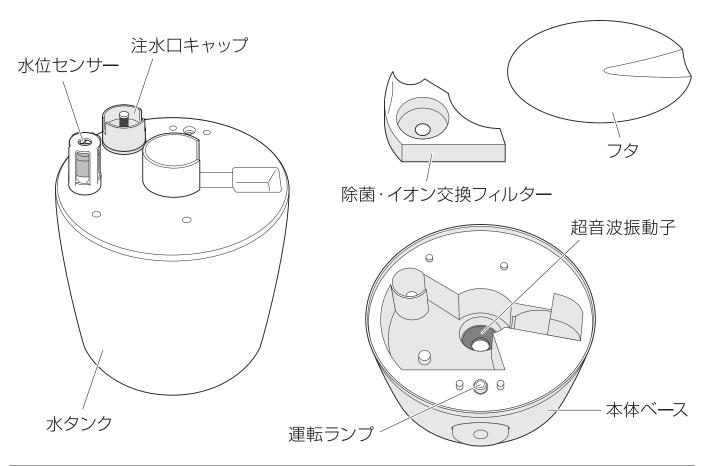
●アロマ香るミスト

市販のアロマオイルを使用することで、 お部屋に広がるミストにアロマの香りを加えることができます。

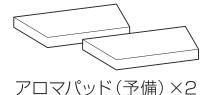


各部の名称





■付属品





ご使用前の準備

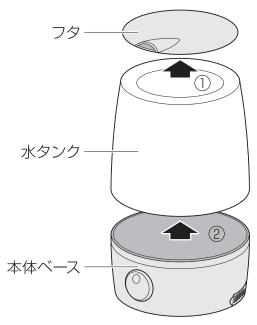
水タンクに水を入れる



1 本体から水タンクを外す

- ①フタを取り外し、
- ②水タンクを上へ持ち上げて外します。

水タンクは逆さにして、台などの上に置きます。

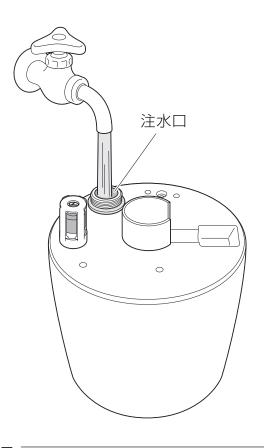


注水口のキャップを外す 注水口キャップを 左に回して外します。 注水口キャップ

! 警告 ●必ず電源プラグをコンセントから抜いてから、作業してください。

3 水タンクに水道水を入れる

注水口から水道水を入れてください。あふれないようご注意ください。



注意

必ず水道水(飲用)を入れてください。

●一般に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいためです。水タンクの水は毎目新しい水道水と入れ換え、本体内部は常に清潔に保つよう定期的にお手入れしてください。お手入れをせずに使い続けると、カビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因になります。体質によっては、

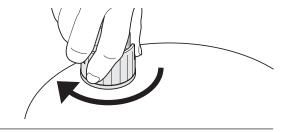
以下のような水は水タンクに入れないでください。

過敏に反応し、健康を害する原因になります。

- ●浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、 井戸水などはカビや雑菌が繁殖しやすくなります。 また、ヒーターが故障するおそれがあります。
- ●40℃以上のお湯やアロマオイル、水溶性のアロマ液、 化学薬品、汚れた水、芳香剤、洗剤を入れた水などは、 製品の変形・故障の原因になります。

4 注水口キャップを閉める

注水口キャップを右に回して閉めます。



5 水タンクを本体にセットする

水タンクを逆さにして、位置を合わせて本体べ一スにセットします。 最後にフタを乗せます。(IRIS OHYAMAマークのある方向が前側です)

水位センサーや注水口キャップの位置を確認し、 本体ベースに強くぶつからないよう注意してください。

この時、水タンク内の水が本体に流れ込んでいるかを、 一度水タンクを持ち上げて確認します。

注意

●水タンクをセットした後で何度も持ち上げることはしないでください。水槽内に水があふれる原因になります。

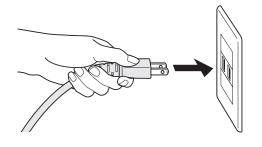


運転する

1 電源プラグをコンセントに差し込む

注注意

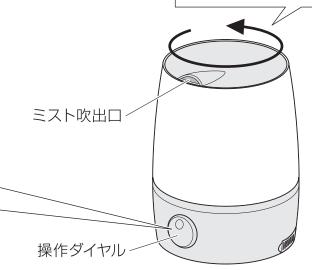
- ●電源コードを束ねたまま使用しないでください。
- ●電源プラグは奥までしっかり差し込んでください。



2 操作ダイヤルを右に回す(ONにする)

操作ダイヤルを右に回して運転を開始してください。 運転ランプが点灯し、ミスト吹出口よりミストが出ます。 ミスト吹出口の向きは、 360°自由に動かして 調整できます。





初めてのご使用時には除菌・イオン交換フィルター内に水が十分に入るまで時間がかかり、運転ランプが点灯しない場合があります。少し時間をおいてから運転させてください。

■タンクの水がなくなったら

タンクの水がなくなると運転ランプが消灯し、運転を自動的に停止します。 タンクに水を入れると再び運転を開始します。

停止する

¶操作ダイヤルをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜き、排水する

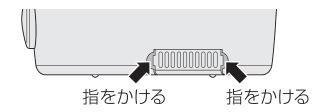
操作ダイヤルをOFFの位置まで左に回します。「カチッ」となるまで回してください。 使用しないときは電源プラグを抜いて、水タンク内の水を捨ててください。

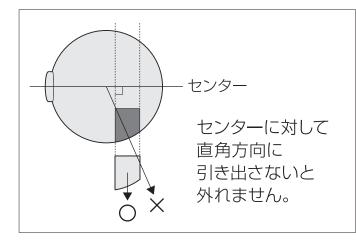


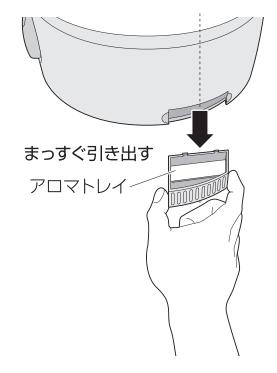
●長時間使わないときや、寒冷地などで凍結のおそれのあるときは、 水タンクと水槽内の水を捨ててください。

アロマトレイの使い方

1 アロマトレイを引き出す

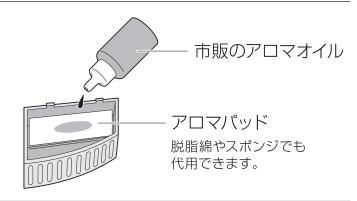






2 アロマパッドにアロマオイルを 2~3滴しみ込ませる

アロマトレイのアロマパッドに、 市販のアロマオイルをしみ込ませます。 通常、2~3滴で十分な量です。



⚠ 警告

- ●水タンクに直接アロマオイルを入れたり、ミスト吹出口に注ぐことは絶対 にしないでください。製品の変形や故障の原因になります。
- ●アロマオイルの成分により、樹脂を溶かす、または変色・変形させるものがあります。本体ベースや水タンクなどにアロマオイルが付着しないようご注意ください。

注意

- ●アロマオイルはこぼれないように注意してください。
- ●アロマオイルの種類を複数お使いの場合、その都度アロマパッドを交換してください。

3 アロマトレイを本体に戻す

アロマオイルのしみ込んだアロマパッドが、本体についたりしないよう注意しながら、 アロマトレイを元に戻してください。

運転を開始すると、アロマが香ります。

お手入れの仕方

⚠ 警告

- ●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電やケガの原因になります。
- ●お手入れに塩素系酸性タイプの洗剤は使用しないでください。洗剤から有毒ガスが発生することがあります。
- ●使用中や使用直後はお手入れはしないでくだ さい。やけど・感電・ケガの原因になります。

! 注意

- ●本体に水をかけないでください。感電・ ケガ・故障の原因になります。
- ●アルコール・シンナー・ベンジン・みが き粉などは使用しないでください。製品 を傷めることがあります。
- ●化学ぞうきんを使用する際は、その注意 書きに従ってください。

■水タンク内側

水タンクに少量の水を入れ、キャップを閉めて、 タンクを軽く振り洗いし、排水します。

汚れが落ちにくいときは、

- 薄めた台所用中性洗剤を使用してください。
- ※洗剤が残らないようしっかりすすいでください。

毎日



■本体ベース外側、フタ、水タンク外側

月1回程度

水またはぬるま湯 (40℃以下) に浸した柔らかい布をよくしぼって拭き取ってください。 汚れが落ちにくいときは、薄めた台所用合成洗剤に浸した柔らかい布で汚れを拭いた後、 洗剤が残らないように固くしぼった柔らかい布で拭き取ってください。



■本体べ一ス内部、水位センサー、除菌・イオン交換フィルター、超音波振動子

水質により汚れが多い場合は、こまめにお手入れをしてください。

週1~2回程度

1 除菌・イオン交換フィルターを流水で洗う

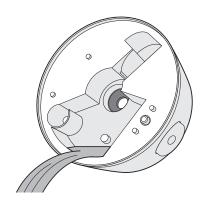
水道水に含まれているカルシウム等 (白い粉状の物質) がフィルターに付着するので、流水で流いこまめに取り除いてください。



2 本体べ一スに残っている水を排水する

! 警告

●排水するときは、除菌・イオン交換フィルターを取り出して、排水方向から排水してください。



3 本体べ一ス内部、水位センサー、超音波振動子の水アカを拭き取る

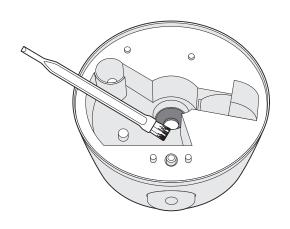
柔らかい布で拭き取ってください。

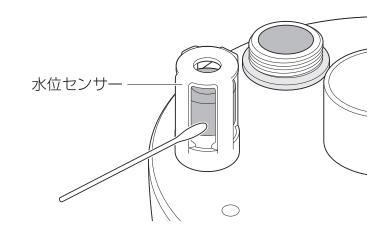
汚れが落ちにくい場合は、付属のお手入れブラシなどを使用して取り除いてください。 金属製のブラシなどでこすると、傷が付き、故障の原因となりますので、 使用しないでください。

水位センサーの周りのゴミは綿棒等を使って取り除いてください。

ゴミが付着すると水位センサーが正常に動作しない場合があります。

超音波振動子の汚れを取り除く際は、衝撃を与えないよう丁寧に取り除いてください。





保管方法

お手入れのあと、各部の水分をよく拭き取り、陰干しして十分乾燥させてください。 湿ったまま保管すると、カビの発生や故障の原因となります。 お買い上げ時の箱に入れるか、ポリ袋などで包み、湿気の少ない所に保管してください。

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。



それでも解決できないときは

ご購入の販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。



●ご自分での分解・修理・改造はおやめください。

仕様

品番	UHM-300U			
電源	AC100V 50/60Hz			
消費電力	39W			
加 湿 量*1	約300ml/h			
加湿時間	約11時間			
適用床面積	青 木造和室:約5畳、プレハブ洋室:約8畳			
水タンク容量	約3.5L			
電源コード長さ	約1.5m			
製品サイズ	幅約200×奥行約210×高さ約270mm (電源コード含まず)			
製品重量	品 重 量 約2.3kg (水含まず)			
主要材質	ABS樹脂、AS樹脂			
安全装置	温度ヒューズ、電流ヒューズ			

*1 加湿量は、室温20℃、湿度約50%の場合の目安です。

- ※製品の加湿能力は、部屋の温度・湿度、部屋の構造・材質。使用されている暖房器具などの影響で変化します。 で使用されている条件によっては、表示値に対して差異が生じることがあります。
- ※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

MADE IN CHINA

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買上げの際に、所定の事項が記入されている保証書を販売店より必ずお受け取りください。保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、お買上げ日より1年間です。

無料修理保証期間中に故障が起きた場合は、保証書をご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。詳しくは、保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理

お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低5年間保有しています。性能部品とは、 その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについてご不明な点は

お買い求めの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

超音波式加湿器 UHM-300U

保証書

本書はお買い上げ日から下記期間中に故障が発生した場合には、下記の保証規定により 無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※	年		月	日	保証期間	お買い上げ日より: 1 年間 ただし消耗部品は除く
	ご芳名					
お客様	ご住所 〒					
	電話()	-			
	住所・店名					
※ 販売店						
	電話()	-			

当商品の保証書にご記入されたお客様の個人情報は、商品の修理・交換の商品発送のみに使用し、それ以外に使用 したり第三者に提供することは一切ございません。

販売店さまへ

)※印欄は必ず記入してお渡しください。

保証規定

- 1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理 到します。
- 2. 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示の上、修理をご依 頼ください。
- 3. 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内におきましても、その他の保証は致しかねます。
- 4. ご転居やご贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、弊社アイリスコールにお問い合 わせください。
- 5. 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ①使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶へのとう載)に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤お買い上げ後の移動、輸送又は什器備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥本書の提示がない場合
 - ②本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 7. 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書 を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。 保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は弊社アイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書(本書)をご覧ください。

トヤマ株式会社 お問い合わせはお気軽にアイリスコールに アイリスコール 受付時間 9:00~17:00

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号 **0120-311-564** ホームページ http://www.irisohyama.co.jp/